MITSUBISHI

三菱冷凍冷蔵庫

形名 MR-14B
MR-16B

取扱説明書

もくじ

おことわり

この取扱説明書はMR-16Bをもとに説明しておりますがMR-14Bは付属品の仕様が一部異なるだけで使いかたは同じです。☞3ページ

■この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
特に**「安全のために必ずお守りください」**はご使用前に必ず読んで正しくお使いください。

■保証書は必ず**「お買上げ日・販売店名」**などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

■取扱説明書は保証書・**「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」**と共に大切に保管してください。

■この冷蔵庫は一般家庭での食品の冷凍・冷蔵保存の目的で作られた製品です。
業務用には業務用冷凍冷蔵庫をお使いください。

安全のために必ずお守りください

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、⚠警告、⚠注意の表示で区分して、説明しています。表示の意味は表中で説明しています。

⚠警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

転倒防止

地震にそなえて丈夫な壁や柱に固定する

冷蔵庫が倒れ、ケガの原因になります。

☞4ページ

アース線接続

アースをする

アースが不完全な場合は、感電・火災の原因になります。

☞4ページ

水ぬれ禁止

水のかかる所や湿気の多い所への設置を避ける

絶縁不良により、感電・火災の原因になります。

☞4ページ

水かけ禁止

水洗いしたり、食汁をこぼさない

水・食汁がかかると、感電・火災の原因になります。
すぐにふき取ってください。

水ぬれ禁止

冷蔵庫の上に水を入れた容器を置かない

電気部品にかかると、感電・火災の原因になります。

貯蔵禁止

薬品や学術試料を保存しない

厳しい管理が必要な物は、家庭用冷蔵庫では保存できません。

貯蔵禁止

揮発性の引火しやすいものを入れない

ベンジン・化粧品・整髪料は、引火・爆発の原因になります。

使用禁止

可燃性スプレーを近くで使わない

電気接点の火花で引火・火災の原因になります。

禁止

ドアにぶらさがらない、庫内に入らない

冷蔵庫が倒れたり、ケース等が割れてケガなどの原因になります。
また、子供が庫内に入り、閉じ込められると危険です。

禁止

冷蔵庫の上に不安定な物を置かない

ドアの開閉などで落下し、ケガの原因になります。

分解禁止

分解・修理・改造をしない

ケガ・感電・火災の原因になります。
分解・修理が必要なときは、販売店へご相談ください。

換気

ガス漏れに気づいたら冷蔵庫に触れず、窓を開けて換気する

電気接点の火花により爆発・火災の原因になります。

パッキングはずす

廃棄処分するときはドアのパッキングを引っ張ってはずす

子供が閉じ込められると危険です。

押しつけ禁止

電源プラグを冷蔵庫の背面で押しつけない

破損し、火災の原因になります。

禁止

傷んだコードやプラグ、差し込みがゆるいコンセントを使わない

感電・発火の原因になります。

禁止

電源プラグはコードを引っ張って抜かない

電源プラグを持って抜いてください。
コードが傷み、感電・発火の原因になります。

傷つけ禁止

電源コードは傷つけない

重い物をのせたり、はさみこんだり、加工したりしない。
また無理に曲げたり、引っ張ったり、たばねたりしない。
破損して、感電や火災の原因になります。

100V・15A以上

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う

延長コードの使用、タコ足配線は、発熱・火災の原因になります。

コードは下向き

電源プラグはほこりを取り、コードを下向きにし、刃の根元まで差し込む

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。

プラグを抜く

庫内灯の交換やお手入れのときは、電源プラグを抜く

感電・ケガの原因になります。

プラグを抜く

長期間ご使用にならないときは、電源プラグを抜く

絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

プラグを抜く

異常時(こげ臭いなど)は、電源プラグを抜き、運転を中止する

異常のまま運転を続けると感電・火災の原因になります。お買い上げの販売店または「三菱電機　修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

●図記号の意味は次のとおりです。

禁止	接触禁止	分解禁止	絶対に水をかけたりしない
指示に従い行う	電源プラグを抜く	アース線接続	絶対にぬれた手でふれない

⚠注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

運搬する時は、2人以上で持って移動する（取っ手を持つ）
持ちかたが悪いとケガなどの原因になることがあります。
☞6ページ

床が丈夫で水平なところに調整脚でしっかり固定する（水平に据えつけ）
冷蔵庫が倒れて、ケガの原因になります。
☞4ページ

ドアは取りつけ部やドアの上側、下側を持って閉めない（取っ手を持つ）
指をはさむなどケガの原因になることがあります。

冷凍室にビン類を入れない（貯蔵禁止）
中身が凍って割れると、ケガの原因になります。

食品を無理につめ込まない 棚を強く引き出さない（禁止）
食品が落下し、ケガの原因になります。

ぬれた手で冷凍室の食品や容器に触れない（ぬれ手禁止）
凍傷の原因になります。

冷蔵庫背面の機械部に手を入れない（接触禁止）
ヤケド、ケガの原因になることがあります。

冷蔵庫の底に手を入れない（接触禁止）
鉄板などでケガをする原因になります。

におったり、変色した食品を食べない（禁止）
食中毒や病気の原因になります。

ドアの開閉は、ていねいにする
ドアを強く閉めたりすると割れたり故障の原因になります。

各部のなまえと付属品

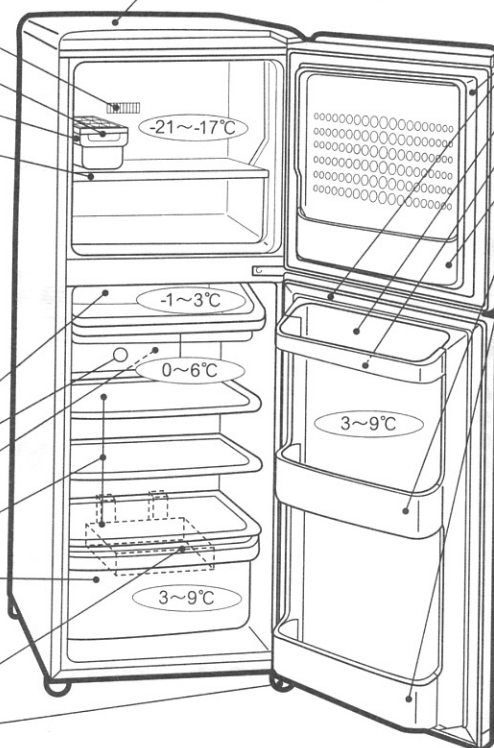
＊下の図はMR-16Bで説明しています。

冷凍室

	MR-14B	MR-16B
冷凍室温度調節つまみ ☞5ページ		
製氷皿	1	
貯氷箱	1	
冷凍室棚	1	

冷蔵室

		MR-14B	MR-16B
チルドトレイ			1
冷蔵室温度調節つまみ ☞5ページ			
庫内灯 ☞6ページ			
冷蔵室棚	大	2	3
	小	1	
フリーケース		1	

蒸発皿 蒸発皿は背面にあります	1
調整脚	

ドア

	MR-14B	MR-16B
ドアパッキング		
フリー卵棚	1	
卵・小物ポケット	1	
冷凍室ポケット	1	
ドアポケット	2	

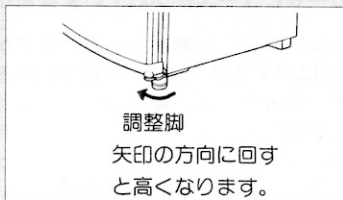
●図中の温度は周囲温度30℃で食品を入れずにドアを閉め、温度が安定したときの目安です。温度調節つまみは冷凍室を「中」、冷蔵室を「3」～「5」に合わせています。
●ドアの開閉や食品の量、入れかたにより温度は変化します。
●庫内温度のはかりかた　☞7ページ

据えつけから運転開始まで

1 正しく据えつける

丈夫で水平なところに

- 調整脚は必ず床につくように回し、水平に固定する。（振動や騒音の防止）
- じゅうたん・畳・塩化ビニール製などの床材は、下に丈夫な板を敷く。（熱による変形・変色の防止）

調整脚
矢印の方向に回すと高くなります。

⚠注意
不安定なところに据えつける場合は、丈夫な板を敷く。（冷蔵庫が倒れて、ケガなどの原因）

⚠警告
本体外側からのネジ止めなどの改造はしない。
本体断熱材内部には電線や冷媒の流れるパイプが埋めこまれているため、ネジ止めなどを行うと感電・発火や故障の原因になります。

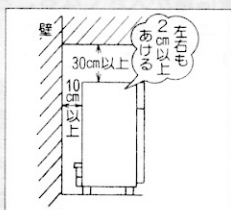
他の機器から離れたところ

- テレビなどへの雑音や映像の乱れを防止

熱気・湿気の少ないところ

- 熱気・直射日光があたると、冷えが悪くなったり、電気代のムダになります。
- 湿気が多いとさびや故障の原因になります。

周囲にすき間をあけて

- すき間が少なかったり、側面に物をはりつけると、放熱を妨げ、冷えが悪くなり電気代のムダになります。
- すき間が少ないと、冷蔵庫の放熱により床や壁などの家財等を傷めることがあります。
- 背面の壁に触れると振動や騒音がすることがあります。
- 本体側面や圧縮機は熱くなります。
  使い始めや夏場は約50～60℃以上になることもあります。

アースについて

⚠警告
土間・洗い場の床・地下室など湿気や水気のある場所に据えつけるときは必ずアースする。（感電の原因）

アース接続ネジ

電源コンセントにアース端子がある場合

- アース線を使い、アース接続ねじ（⏚記号）に接続し、アース端子に取りつける。
  なお、アース線については販売店にご相談ください。

アース端子がない場合

- お買上げの販売店に依頼し、アース工事（D種接地工事・有料）をする。

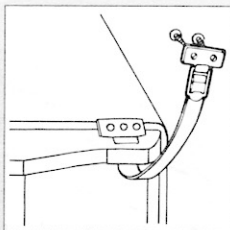
接続してはいけないところ
水道管・ガス管（爆発・引火の原因）　電話線のアースや避雷針（落雷のとき危険）

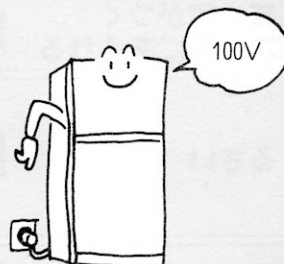
特に水気の多い場所に設置する場合

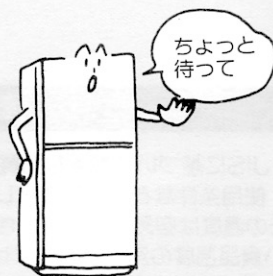
- アースの他に漏電しゃ断器の設置が必要です。お買上げの販売店にご相談ください。

地震にそなえて

⚠警告
背面上部の凸部角穴に丈夫なベルトを通して、壁や柱に固定する。（冷蔵庫が倒れてケガなどの原因）

- 冷蔵庫用転倒防止ベルト（別売品）は、お買上げの販売店にご相談ください。

2 固定用テープを取り庫内をふく

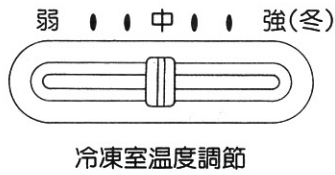
3 電源を入れる

電源を入れた後、約24時間位本体の側面が熱くなりますが異常ではありません。（P7を参照してください）
又、通常の使用時も運転スタート時熱くなります。

4 4～5時間後に食品を入れる

周囲の温度が高い夏場などに据えつけた時は、食品が十分冷えるまでに約24時間位かかることがありますので、翌日に冷え具合をお確かめください。又、アイスクリーム等は、庫内が十分冷えてから保存してください。

- 最初は少しプラスチックのにおいがしますが、庫内が冷えてくればなくなります。
- 周囲の温度が低い冬場には、電源を入れても圧縮機がすぐに回らないことがあります。

温度調節のしかた

冷凍室 通常は「中」の位置でお使いください。

冷凍室温度調節

つまみ	使いかた
強(冬)	冬季などに冷凍室の冷えが弱いとき。
中	通常（冷えが弱いときは「強」側に、冷えすぎのときは「弱」側に調整してください。）
弱	冷凍食品がないとき。 短期間の冷凍食品を保存するとき。（1ヵ月程度）

冷蔵室 通常は「3」～「5」の位置でお使いください。

冷蔵室温度調節

つまみ	使いかた
強～	さらに強く冷やしたいとき。
5～3	通常
～弱	冷えすぎたり凍結したとき。

季節や使用条件により次のようなつまみの調整が必要です。

冬季など冷凍室の冷えが弱いとき

- 冬季などの周囲温度が低いときに冷凍室のつまみを「強」(冬)にしても冷凍室の冷えが弱い場合

冷凍室つまみは「強」(冬)の位置にする。
冷蔵室つまみは「強」側にする。
(冷蔵室の温度により圧縮機の運転をするからです)
●全体的に冷却力が強まり、冷凍室も冷えます。
※春季などの周囲温度が上がった時は各つまみを「中」、「3」～「5」の位置に戻してください。

夏季など冷蔵室の冷えが弱いとき

- 夏季などに冷凍室のつまみを「強」(冬)で使っているとき、冷蔵室の冷えが弱い場合
- 夏季など周囲温度が高いときやドアの開閉が激しいとき、冷蔵室のつまみを「強」にしても冷蔵室の冷えが弱い場合

冷凍室のつまみを「弱」側へ戻す。
●冷気が冷蔵室へより多く送られます。
※連続して冷凍室つまみを「弱」側にすると冷凍食品がゆるむことがあります。

使いかた

上手な入れかた

つめすぎないで　包んで　洗って　ふいて　冷まして

冷蔵室の食品凍結について

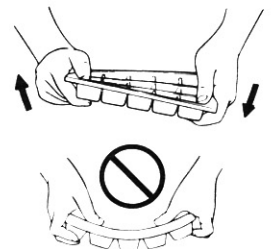
次のようなとき冷蔵室内の食品が凍結することがあります。

- 冷蔵室温度調節つまみを「強」のままにしておいたとき。
  必要なとき以外は「3」～「5」の位置にもどしてください。
- 冬季など周囲温度が5℃以下になったとき。
- 水気の多い食品（豆腐・野菜・果物）を棚の奥の方やチルドトレイ内に置いたとき。（冷気吹出口があるため）
  水分の多い食品は手前に置くようにしましょう。
  ※ビン類に入った飲み物等が凍結した場合、ビンが破損する恐れがあります。
- 熱いものをそのまま入れたとき、自動温度調節器に故障が生じ、冷えすぎたり食品の凍結の原因になります。

⚠注意

冷凍室ドアはドア取りつけ部を持って閉めない。
(手指をはさむなどケガの原因)

氷のつくりかた

- 水は水位線(矢印)をこえないように入れる。
  水を入れすぎると氷が離れにくくなります。
- ミネラル成分を多く含む水(ミネラルウォーターなど)で製氷すると白色沈殿(炭酸カルシウムの結晶)ができる場合がありますが、害はありません。
- においを移しやすい食品を入れた場合は氷ににおいがつく場合があります。
- 氷の取り出し方　製氷皿をひねると氷が取り出せます。
- 氷は長期間保存すると昇華して小さくなります。
- 図のように製氷皿を折り曲げると割れることがあります。
- 貯氷箱で製氷すると容器が割れることがあります。

お願い

- 食品をつめこみすぎると冷却効果が悪くなります。
  芋や缶詰など冷蔵保存を必要としないものは入れない方が庫内が広く使え冷却効果もよくなります。
- 冷蔵庫の上にオーブントースターなど、底の熱くなる器具を直接のせると変形、変色の原因となるため、のせないでください。
  (耐熱温度100℃)
- 市販の袋入り寒冷剤(硝安、尿素を含む)は入れないでください。
  (中味がもれると、さびや故障の原因)

お手入れのしかた

月に1度はお手入れを

お手入れの前に

電源プラグを抜く

⚠警告
抜かないと、感電の原因になります。

油や汚れをとるときは

- 布にぬるま湯か食器用中性洗剤を含ませてふく。洗剤はよくふき取る。
- ドアパッキングや庫内及び扉の内側に油やしょうゆなどがついたままにしておくと、割れたり傷んだりします。とくにドアパッキングの下側は汚れやすいので、念入りにふき取る。

⚠警告
外側や庫内に直接水をかけない。(故障や漏電の原因)

お願い

- 化学ぞうきんをご使用の際は、付属の注意書に従ってください。
- みがき粉、粉石けん、タワシ、ベンジン、シンナー、アルコール、石油、酸、熱湯などは使用しないでください。

背面・壁・床の清掃

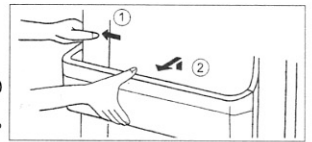
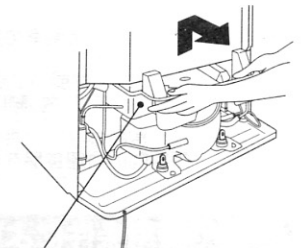
- 背面、壁、床の汚れをふく。背面はほこりがたまったり、空気の対流により細かいほこりが付着して黒く汚れやすいところです。

⚠注意
圧縮機は高温になるので直接ふれない。冷蔵庫の底には手を入れない。(ヤケド、ケガの原因)

圧縮機

ポケットのはずしかた、取りつけかた

①内板の内カベを押し広げ、
②上に持ち上げながら手前にひく。
- 取りつけるときは、取りはずしの逆の手順で確実に行ってください。

蒸発皿

- 冷蔵庫を手前に引き出す。
- 図のように上に持ち上げてはずす。
- 取りつける場合は、フックに蒸発皿の取りつけ部を差し込み確実に押し込む。(押し込みが足りないと、音・振動の原因)
- 蒸発皿がほこりなどで汚れていると蒸発しにくくなり、水があふれたり悪臭の原因になります。

蒸発皿(背面にあります)

お手入れ後の安全点検

コード、プラグ、コンセントの点検

電源コードやプラグが傷んでいませんか。
電源プラグにほこりがたまっていませんか。
電源プラグに異常な発熱などはありませんか。
コンセントがゆるんでいませんか。
電源プラグはしっかり差し込みましたか。

⚠警告
電源コードやプラグが傷んでいたり、ほこりがたまっていると感電や火災の原因になります。

●電源プラグを抜き、次に差し込むときは5分以上、間をおいて
すぐに差し込むと機械に無理がかかります。

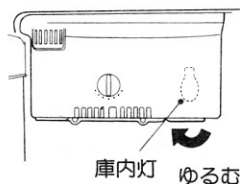
こんなときには

停　電

- ドアの開閉を少なくする。
- 新しい食品の貯蔵はさける。

庫内灯の交換

⚠警告
指定の定格以外のものを使うと火災の原因になります。

- 冷蔵室奥の、温度調節裏側の庫内灯をはずす。
- 庫内灯は110V・15W ガラス球形状T20・口金E-12を販売店にてお求めください。

移動・運搬

- 食品を取り出し、蒸発皿や製氷皿の氷を捨てる。

⚠注意
運搬するときは2人以上で前面下部の脚部と背面上部をしっかり持って移動する。(持ちかたが悪いと手がすべりケガなどの原因)

- 転居などでの運搬時、横積みしない。(故障の原因)

長期間使わない

⚠警告
電源プラグを抜く。(絶縁劣化による感電・漏電火災の原因)

- 電源を抜いてから庫内を清掃し、2～3日間ドアを開けて乾燥させる。

※乾燥が不十分の場合、カビ・においの原因および、冷却器腐食による冷媒(ガス)もれの原因になります。

冷蔵庫を処分する

⚠警告
ドアパッキングをはずす。(子供がとじこめられると危険)

- ドアパッキングは引っ張ってはずす。

故障かな?と思ったら

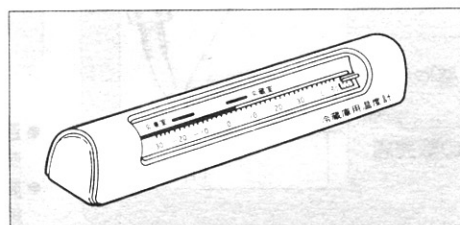
修理を依頼する前に、次のことを点検してください。

症状	点検
全く冷えない	●停電ではありませんか。 ●電源プラグが抜けていませんか。 ●ブレーカーやヒューズが切れていませんか。
よく冷えない	●据えつけ後、充分に時間がたっていますか。 (夏場などは冷えるまでに24時間位かかることがあります。) ●温度調節つまみが「弱」側になっていませんか。 ●直射日光が当たり、近くにレンジなどがありませんか。 ●ドアをひんぱんに開けたり、半ドアになっていませんか。 ●熱いものを入れたり、食品をつめすぎていませんか。 食品は周囲にすき間をとって入れてください。 ●冷蔵庫周囲のすき間は充分にあけてありますか。 ●食品で吹出口をふさいでいませんか。 ●夏場冷蔵室の冷えが弱いとき、冷凍室温度調節つまみが「強」になっていませんか。 ☞5ページ
冷蔵室の食品が凍結する	●冷蔵室の温度調節つまみが「強」側になっていませんか。 ☞5ページ ●据えつけ場所の気温が5℃以下になっていませんか。 ●水分が多く凍りやすい食品を棚の奥に入れていませんか。 豆腐・野菜・果物など水分の多い食品や飲み物などは手前に置いてください。 ※ビン類に入った飲み物等が凍結した場合、ビンが破損する恐れがあります。
庫内に霜や露がつく 水が庫内・床にあふれる	●ドアをひんぱんに開けたり、食品があたって半ドアになっていませんか。
音がうるさい	●霜取り後は音が大きくなることがありますが、異常ではありません。 ●肉を焼くような音(ジュー)や、水が流れるような音や、沸騰するような音(ボコッ)は冷媒(ガス)の流れる音です。 ●扉を開けたときなどの水滴が落ちるような音は、庫内に外の暖かい空気が入り、プラスチックが熱膨張し発生するキシミ音です。
本体の外側が熱くなる	●放熱パイプが入っているためです。庫内の食品には影響はありません。 特に電源を入れた時や、夏場は約50~60℃以上になる場合がありますが異常ではありません。
外側に露がつく	●梅雨などの湿度が高いときに多くつきます。乾いた布でふき取ってください。
ドアが瞬間的に開く	●閉めた時の風圧によるものです。

それでも具合の悪い時は、すぐにお買上げの販売店にご連絡ください。

庫内温度のはかりかた

冷蔵庫は、JISに基づいて厳重な品質管理の下で生産していますが、庫内の温度は冷蔵庫の据付状態や外気温、使用条件などにより変化します。しかし、中の食品は8割前後が水分であるため、比熱が大きく、その温度は空気のように大きく変化はしません。従って、一般の空気温度を計る温度計は変化の少ない食品温度の測定ができません。そこで、空気温度の影響を受けにくく、食品に近い温度を示す冷蔵庫用温度計を発売しています。ご購入の際はお買上げの販売店にご相談ください。
なお、一般のアルコール温度計で冷蔵庫内の食品相当温度を計る場合は、冷蔵庫中段の棚の中央に約100mlの水を入れた容器を置き、感温部を水中に3時間程度浸しておきますと、食品に近い温度が得られます。

●庫内温度はドア開閉の少ない夜間などに温度計を入れ、翌朝最初にドアを開けた時(温度が安定した時)に測定してください。

自動霜取について

●霜取りの操作と霜取り水の処置は不要です。

仕様

形名	MR-14B	MR-16B
種類	冷凍冷蔵庫	
定格内容積	136L (冷凍室 42L 冷蔵室 94L)	155L (冷凍室 42L 冷蔵室 113L)
外形寸法 幅	480mm	
外形寸法 奥行	584mm	
外形寸法 高さ	1211mm	1327mm
質量	33kg	35kg
電源 定格電圧	100V	
電源 定格周波数	50/60Hz共用	
電動機定格消費電力	79/77W	
電熱装置定格消費電力（霜取り時）	113/113W	
消費電力量	冷蔵室ドアの内側に表示しています	
電源コード（有効長さ）	1.95m	
冷凍室の記号	＊･･･（フォースター）	

冷凍室の性能について

この冷蔵庫の冷凍室の性能は ＊･･･（フォースター）です。冷凍室の性能は日本工業規格（JIS C9607）に定められた方法で試験したときの冷凍室内の冷凍負荷温度（食品温度）によって表示しています。

記号	冷凍負荷温度（食品温度）	冷凍食品貯蔵期間の目安
＊･･･（フォースター）	－18℃以下	約3ヵ月
･･（ツースター）	－12℃以下	約1ヵ月

●JISの試験方法は次のとおりです。
(1)冷蔵室内温度が0℃以下とならない範囲で最も低い温度になるよう調整して試験します。
(2)冷蔵庫の据えつけ場所の温度は15～30℃の範囲を基準としています。
(3)冷凍室定格内容積100L当り4.5kg以上の食品を24時間以内に－18℃以下に凍結できる冷凍室をフォースター室としています。

●冷凍食品の貯蔵期間
冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類、店頭での貯蔵状態、冷蔵庫の使用条件などによって異なり、上の表の期間は一応の目安です。

冷蔵庫の内容積について

■定格内容積は、日本工業規格（JIS C9801）に基づき、庫内部品のうち、冷やす機能に影響がなく、工具なしにはずせる棚やケース等を、はずした状態で算出したものです。この定格内容積には、食品収納スペースと冷気循環スペースを含みます。

冷蔵庫の消費電力量について

■冷蔵庫の消費電力量は、従来JIS C9607の消費電力量試験方法により測定し表示してきましたが、1999年3月からJIS C9801の消費電力量試験方法による表示に変更しました。
また、冷蔵庫の消費電力量は季節により変化することからその表示は従来の「1ヵ月当たり」から「年間」の値に変更されました。

■消費電力量の測定基準（JIS C9801）

種類	庫内温度		扉開閉回数	周囲温度と湿度	消費電力量の表示
冷凍冷蔵庫「スリースター」「フォースター」機種	冷蔵室	5℃以下	25回/日	25℃ 70±5%	年間消費電力量（kWh/年）＝W^{25}×365日/年 W^{25}：周囲温度25℃での1日当りの消費電力量（kWh/日）
	冷凍室	－18℃以下	8回/日		
冷蔵庫	冷蔵室	5℃以下	25回/日		
冷凍庫	冷凍室	－18℃以下	8回/日		
備考	★消費電力量は、周囲温度や湿度、扉の開閉頻度そして新しく入れる食品の温度・量などによって変化します。				

保証とアフターサービス

■保証書（別添付）
● 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
● 内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
● なお、食品の補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。

保証期間…お買上げ日から1年間です。
（ただし、冷凍サイクル・冷却器用ファンおよびファンモーターは5年間です。）

■補修用性能部品の保有期間
● 当社は、この冷蔵庫の補修用性能部品を製造打切り後9年保有しています。
● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は
● お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」（別添付）にご相談ください。

■修理を依頼されるときは
「故障かな？と思ったら」（7ページ）にしたがってお調べください。なお、不具合があるときは、お買上げの販売店にご連絡ください。
● 保証期間中は
修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって販売店が出張修理させていただきます。
● 保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
● 修理料金は
技術料＋部品代（＋出張料）などで構成されています。
● ご連絡いただきたい内容

1. 品名　三菱冷凍冷蔵庫
2. 形名　冷蔵室ドアの内側に表示
3. お買上げ日　　年　月　日
4. 故障の状況（できるだけ具体的に）
5. ご住所（付近の目印なども）
6. お名前・電話番号・訪問希望日

愛情点検

●長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

こんな症状はありませんか
●電源コード、プラグが異常に熱い。
●電源コードに深いキズや変形がある。
●焦げくさい臭いがする。
●冷蔵庫床面にいつも水が溜っている。
●ビリビリと電気を感じる。
●その他の異常や故障がある。

ご使用中止
故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

廃棄時にご注意願います。
2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの「冷蔵庫」を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

三菱電機株式会社
販売元　株式会社 三菱電機ライフネットワーク
〒141 - 0022 東京都品川区東五反田1 - 22 - 1（五反田ANビル）
AB79A907H04
020422 (CTH)